

輝人

かがやきびと

このコーナーでは仕事やプライベートで
“輝く人”を紹介します。
第47回は、ドラッグアカカベ阿波座、
そして管理栄養士プロジェクトでも活躍する
栗木 佑里さんをクローズアップします！



失敗の数だけ強くなれた。 出会った人、 経験したことのすべてが 今の私のパワーの源。

見捨てずに、導いてくださった
店長に感謝しています

「失敗という失敗は、もれなく経験してきました。」と、入社当手を振り返って苦笑する栗木さん。失敗の報告をする度、半ば呆れながらも絶対に自分を見捨てなかった店長への感謝があふれる。「初配属先だった足代店・和田店長(当時)には、社会人としての基本の基から教えていただきました。次から次にいろんな事をやらかしてしまう私に『あのな…』と呆れながら、でも怒ることなく、じっくり時間を取ってお話をしてくださりました。根気強く私を育ててくださった和田店長に心から感謝していますし、初配属先が足代店で本当に良かったです。」和田店長に見守られながら一つ一つ経験を重ねていく栗木さん。本人曰く“自分の中で何かが変わったタイミング”があったという。「新店の応援に行った時、同期が接客している姿、いきいきと働く姿にとっても刺激を受けました。それまでは同期と一緒に店に入る機会がなかったので、私も頑張ろうと奮起するきっかけになったと思います。ちょうどその頃から、和田店長に仕事を褒めていただく機会が増えていって、少しずつ自信を持って仕事に取り組めるようになりました。」

失敗した経験が、 今の自分を強くする

そんなタイミングで訪れた新店・東淀川菅原店への異動。「新店なので、アルバイト、パートのみなさんは経験のない方ばかり。

栗木さんの 目指す姿⁺

「縁の下の力持ち」

目立ったり前に出るのが苦手なタイプ。誰かを支えたり、誰かの力になりたい。今は一人の社員として、店長、副店長をしっかり支えたいと思っています！

栗木 佑里
(くりき ゆり)

2021年4月新卒入社
初配属は足代店。その後、東淀川菅原店のオープンに伴い異動。2022年9月 阿波座店に着任。
管理栄養士プロジェクトの一員として、店舗や地域イベントで実施する健康測定会等でも活躍。

岸野店長(当時)、木下副店長(当時)が不在の時は、私が一番店のことをわかっている人なんだと身の引き締まる思いでした。私がしっかりしないと、スタッフはもちろんお客様も不安にさせてしまう。内心は焦っていてもどっしり構えていよう、と腹をくくるようになりました。」そんな栗木さんを助けてくれたのが、自身がこれまでに経験した失敗。同じ間違いはしないように、失敗したことはすべてメモに残してきた。大抵のことはすでに経験済だから、動揺することも少ないと栗木さん。「新入社員時代に経験した恥ずかしい失敗の数々が、今の私を作っていると思います。後輩たち、特に新入社員のみなさんには、今のうちにたくさん失敗をしたり、わからない事を積極的に質問することを強くおすすめしたいです！」

管理栄養士として店頭立つ

「阿波座店は来店されるお客様の数が多く、接客をする機会が以前の店舗より増えました。客層によるものかもしれませんが、商品の説明をさせていただくと『じゃあ試して

みようかな』と購入してくださる方が多く、やりがいに繋がっています。管理栄養士プロジェクトの取り組みで、特定の店舗や地域イベントの会場等で健康測定会や栄養相談を定期的実施しているのですが、もっと気軽な感じでできたらいいなと思います。たとえばお客様がいつも利用される店舗で「ちょっと寄っていきませんか?」という感じで管理栄養士に相談ができたり。アカカベには管理栄養士がいるということをもっとみなさんに知っていただきたいです。」

異動するたびに増えていく、 大切な繋がり

初配属先の足代店でお世話になったみなさん、菅原店で一緒に店を立ち上げたみなさんとは、異動した今でも連絡を取り合っていて、仲良くさせていただいています。異動する度にまわりの方に恵まれて、いつも楽しく仕事をさせていただけることに感謝しています。今は「阿波座店で推奨品を一番売る社員」を目指して(笑)、素晴らしい先輩方、仲間達と共に頑張っています！